

AXS-100 シリーズ

ネットワーク試験 - 光通信



アクセス/FTTH ネットワークとLAN/WAN ネットワークの試験に最適なコンパクト、小型軽量かつ頑丈な OTDR

- 1 台の装置でシングルモード光ファイバおよび 50 μm と 62.5 μm のマルチモード光ファイバの試験が可能
- 850 nm、1300 nm、1310 nm、1550 nm の波長に対して、各々 24 dB、25 dB、32 dB、30 dB のダイナミックレンジ
- デッドゾーンは業界最短の 0.8 メートルで、全イベントの位置検出と特性評価が簡単
- 使いやすさを追求：ワンタッチテスト、まとめ画面、マイクロベンディング検出
- フレキシブルな PC 接続性を追求：USB スティック対応、USB ケーブルによるデータのダウンロードが可能
- パワーメータ、ビジュアル・フォールト・ロケータ (可視光源・VFL)、光ファイバ検査プローブ、プリンタ、IP テストなどの多数の付加価値オプションを追加して、1 台で総合テストセットが構築可能



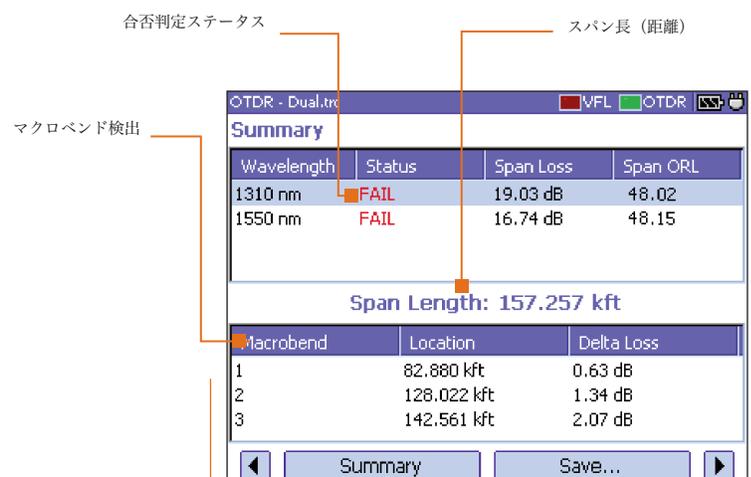
AXS-100 シリーズ：4種類のモデルから選択

エキスフォの AXS-100 ハンディタイプ OTDR シリーズは、あらゆる種類の短距離 OTDR テストアプリケーションに対応します。業界最短のデッドゾーンと優れたダイナミックレンジの性能を備えた4種類の中から、お客様の特定の OTDR テスト要件に適合するモデルがお選びいただけます。

モデル	波長	ダイナミックレンジ
AXS-100 アクセス OTDR シングルモード OTDR トラブルシューティング用 (インサービス PON トラブルシューティング・オプション)	1310/1550/1625 nm	29/28/28 dB
AXS-110-SM シングルモード OTDR FTTH/アクセスネットワークと CATV の試験に理想的	1310/1550 nm	32/30 dB
AXS-110-MM マルチモード OTDR 50 μm と 62.5 μm のマルチモード光ファイバによる 企業/構内/私設ネットワークの試験に最適	850/1300 nm	24/25 dB
AXS-110 全ファイバ OTDR シングルモードとマルチモードの両対応機能の統合により 企業/大学/アクセスネットワークに対応	850/1300/1310/1550 nm	24/25/32/30 dB

主な特長

- ファストトレース (FasTrace) 機能：
最高の使いやすさを追求したワンタッチ試験
- 8 時間のバッテリー駆動
- 軽量：1 kg
- USB ポート (メモリスティック対応)
によりデータ転送が簡単
- 大容量メモリ内蔵 (最高 500 までの結果が記憶可能)
- 日差しの強い日でもはっきりと読み取れる半透過型
カラーディスプレイ
- 優れた自動解析機能により高度な診断が簡単
かつ高速で実行可能
- 自動合否判定テストと自動マクロバンド検出機能
- イベントへの自動ズーム機能



AXS-110 のユニークなソフトウェア機能により、詳細な結果が一目で識別できます。

AXS-110 OTDR : LAN/WAN 試験のソリューション

イベントの位置検出と特性評価を簡単に実現

AXS-100 OTDR の各種モデルを使用すれば、構内アプリケーションのテスト効率を向上することができます。デッドゾーン 0.8メートルの非常に優れた性能により、トランスミッタと、電話局の光ファイバ、アクセスネットワーク・アプリケーション、FTTHネットワーク・アプリケーションとの間の全イベントなど、通常、狭い間隔で発生するイベントを簡単に位置検出して特性評価することができます。

マルチモードとシングルモードに対応する汎用性

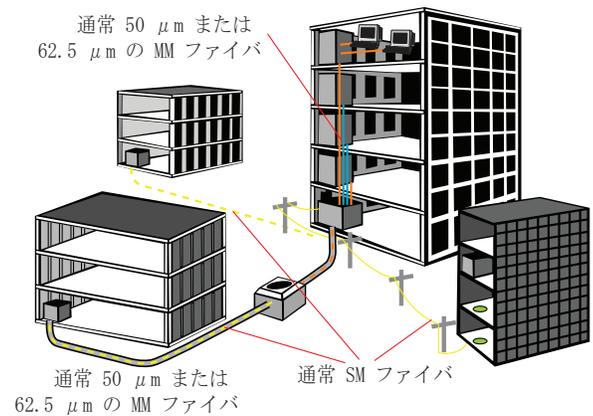
シングルモード機能とマルチモード機能が統合されたAXS-110全ファイバOTDRは、構内/私設/企業ネットワークの試験に理想的です。このOTDR装置1台で、構内のマルチモード光ファイバおよび構内間のシングルモード光ファイバの両方がテストできるので、投資利益を最大限にまで高めることができます。

エンドツーエンド PON の特性評価

AXS-100 OTDR の各種モデルは、1 x 32 スプリッタさえ含む、ポート数の多いスプリッタを通じたテストを可能にするので、受動光ネットワーク (PON) の試験に理想的です。

AXS-110 全ファイバ OTDR : 主な特長

- 構内ネットワークの第2層の認証にパーフェクトなツール
- TIA 568c および IEEE 802.3ah などの業界標準規格に準拠する合否判定機能
- ハンディタイプ OTDR では業界最高のダイナミックレンジ
- 内蔵の OTDR
レーザーを連続発振モードで使用することで全損失のクロスチェックを可能にするパワーメータオプション



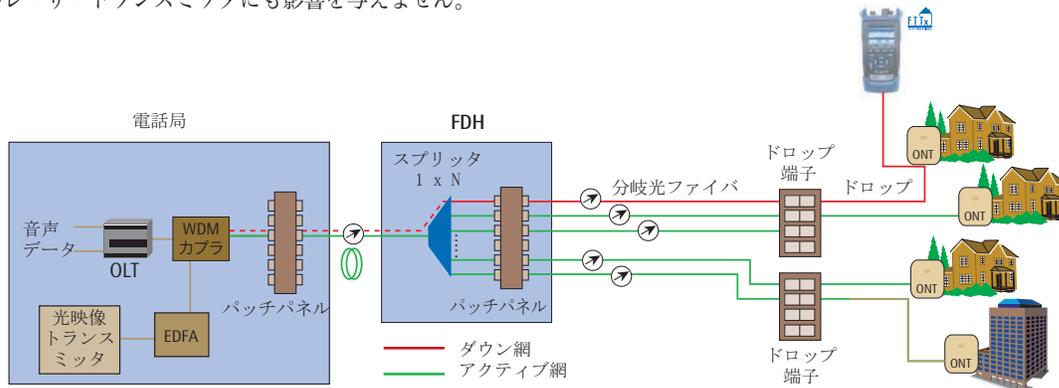
AXS-100 アクセス OTDR : トラブルシューティング用 OTDR の決定版

エキスフォの AXS-100 アクセス OTDR では、業界をリードする OTDR テクノロジーと、パワーメータ機能とが、1台のパワフルな携帯用装置に統合されています。本装置は、受動光ネットワーク (PON) のポイントツーポイント試験用に最適化され、複数の波長設定と様々なオプションにより、最高の汎用性を実現します。

インサービス中の PON のトラブルシューティング・オプション

AXS-100 アクセス OTDR は、インサービス PON のトラブルシューティングを可能にするよう特別設計されています。本装置は、OTDR 測定に悪影響を与える可能性のある不要な信号 (1310 nm、1490 nm、1550 nm) を拒絶するフィルタの組み込まれた、1625 nm での試験を可能にするオプションの専用ポートを備えています。このフィルタは、1625 nm の OTDR 信号のみを通過させ、正確な OTDR 測定を確実に提供します。(1650 nmについてはお問い合わせください)

光ファイバのインサービス OTDR トラブルシューティング機能は、通常のサービス運用や情報チャネルのパフォーマンスに影響しません。また、エキスフォの AXS-100 は、ITU-TL.41 勧告 (「光ファイバ搬送信号の保守波長」) に則り、帯域外波長を採用しているため、電話局のレーザートランスミッタにも影響を与えません。



信頼性の高い結果を高速で実現する ユニークなトレース解析ソフトウェア

AXS-100 シリーズ OTDR は、光通信や OTDR 試験経験の浅い技術者でさえ使いこなせる、比類のない使いやすさによって、本来複雑なリンク特性評価を迅速で簡単な作業にします。AXS-100 のソフトウェアは、OTDR 験の効率を高める設計により、マルチモードまたはシングルモードの両方のアプリケーションに対し、以下の機能を提供します。

■ 主要試験装置メーカーによる OTDR のトレースをも完全にアクセス

本ソフトウェアは、業界共通規格のベルコア (Bellcore) フォーマット (.sor, Telcordia SR-4731) に基づき、様々な計測機器メーカーによる OTDR トレースをも、アクセスすることができます。その結果、ユーザは AXS-100 シリーズにシームレスに切り換えて、以前に保存した OTDR ファイルを問題なく参照できます。

■ まとめ画面

すべてのテスト結果を同時に表示できます。フェールセーフな OTDR ポスト解析を堪能してください。

■ わずか 5 秒で高速収集

OTDR トレースの検索時間を短縮して、テストサイクルの高速化が可能になります。

■ 同機種では業界最高のソフトウェア解析機能

エキスフォが業界をリードする OTDR 試験とトレース解析の専門技術は、最先端ソフトウェアとしてハンディタイプの機器にも搭載されています。現実を確認：リンクに実在するすべてのイベントの一覧表を生成します。

■ イベントへのオートズーム機能

イベント間で自動的に切り替わる機能や、マーカーに沿って、イベントを瞬時に拡大するズーム機能も搭載されています。

Wavelength	Status	Span Loss	Span ORL
1310 nm	FAIL	19.03 dB	48.02
1550 nm	FAIL	16.74 dB	48.15

Span Length: 157.257 kft

Macrobend	Location	Delta Loss
1	82.880 kft	0.63 dB
2	128.022 kft	1.34 dB
3	142.561 kft	2.07 dB

まとめ画面：すべてのテスト結果が同時に閲覧できます。

Type	#	Loc. (km)	Loss (dB)	RefL. (dB)	Cumul. (dB)
→	1	0.000		-42.0	0.00
↘	2	5.113	0.10		1.12
↘	3	15.227	0.40		3.54
↘	4	27.238	0.30		6.24
↘	5	42.878	0.25		9.62
↘	6	48.599	0.15		10.91
↘	7	55.412	0.14		12.42
↘	8	63.417	0.14		14.16
↘	9	78.956	--		17.28

イベント表：リンク上にある全イベントが表示されます。



イベントを簡単に拡大

オートズームボタン

SIMPLE AS 1-2-3

ステップ1：出力ファイバを接続する

ステップ2：FastTrace を押す

ステップ3：結果を見る



光ファイバ技術者のための総合テストセット - 付加価値オプション

IP 試験

アクセスネットワークの完全な試験を実施するには、伝送サービスの試験も重要になります。AXS-100 の IP 試験オプションを使用すれば、将来のトラブルシューティング作業に役立つ、基本的な IP 認証が実行できます。

ビジュアル・フォールト・ロケータ (可視光源・VFL)

マクロバンド、不良スプライス、欠陥コネクタの簡単な識別に理想的なこのオプションは、ユニバーサル・コネクタから出力される 650 nm の内蔵光源により、障害位置を視覚的に表示します。

パワーメータ GEX

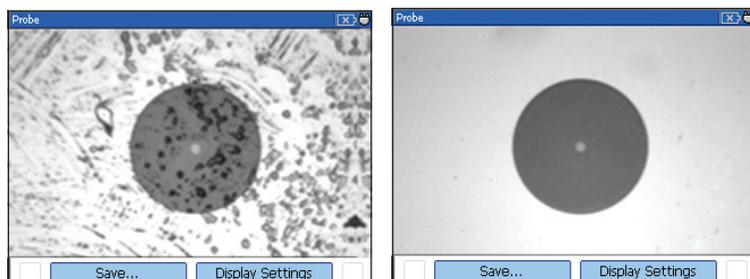
AXS-100 のオプションのパワーメータは、800 nm から 1650 nm の範囲で、-60 dBm から 26 dBm の光パワーを測定し、CWDM 波長に基づいて校正されています。このオプションのパワーメータは、3 年毎の定期校正が推奨されているので、経費の著しい削減が期待できます。

SMARTKIT ソフトウェア

自動化ソフトウェアの解析機能を用いることで、現場での作業時間が節約できます。今までの余分な作業は機器に任せてください。このソフトウェアパッケージには、自動マクロバンド検出、合否判定、障害検出などの機能が統合されています。本ソフトを搭載すれば、すべての結果を同時に表示できるほか、リンクステータスを簡単にチェックすることもできます。単一のまとめ画面には、詳細な合否判定ステータス、ファイバ長測定結果、マクロバンド識別のピンポイント位置が表示されます。

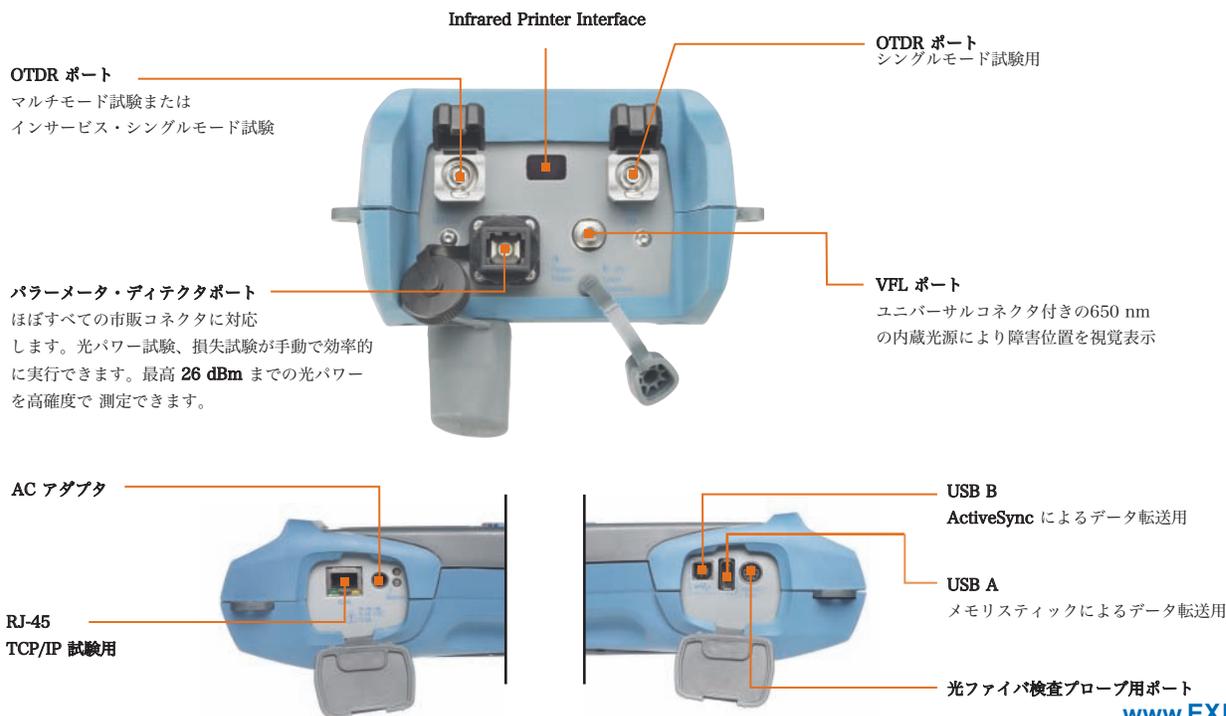
光ファイバ検査プローブ

光ネットワークでは、コネクタを正常できれいな状態に保っておくことが必要になりますが、屋外では必ずしも容易な作業ではありません。光ファイバ検査プローブを使用すれば、光ファイバの終端部やコネクタをすばやく簡単に点検し、その端面を AXS-100 の高解像度ディスプレイに表示することができます。また、キャプチャ画像を保存して、後のドキュメント作成に利用することもできます。



AXS-100 の高解像度ディスプレイには、光ファイバの終端部とコネクタの端面が表示できます。

フレキシブルな接続性



FastReporter ソフトウェアによる 高速のデータポスト処理

オプションの FastReporter ソフトウェアは、様々なアプリケーションで必要となるデータ事後処理の強力なツールです。FastReporter は、現場で収集したデータのオフライン解析用に設計され、生産性の強化に役立つ、非常に直感的でわかりやすいグラフィカル・ユーザインタフェース (GUI) を持っています。

パワフルなバッチ処理

複数の OTDR テスト結果ファイルの計算処理を自動化して、生産性を最高に高めます。ケーブル全体のドキュメント作成はわずか数秒で完了します。ケーブルパラメータと検出スレッシュホールドの変更やバッチ処理も簡単に実行できます。様々なメーカーの装置による OTDR ファイルを開いて、業界共通規格のテルコーディア (Telcordia) フォーマットに変換することも可能です。

双方向バッチ解析

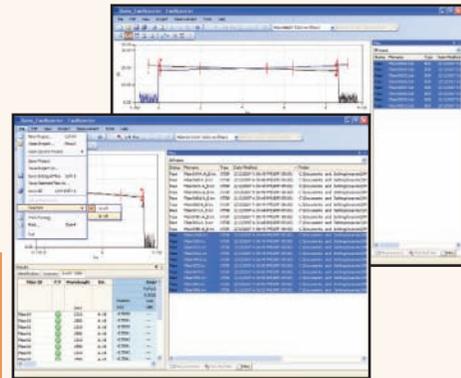
ケーブル全体の解析は、わずか2つのステップで完了します。すべてのファイバの全イベントに関するデータは、1つの画面上で波長別に一覧表示できます。

OTDR 試験のテンプレートをその場で作成可能

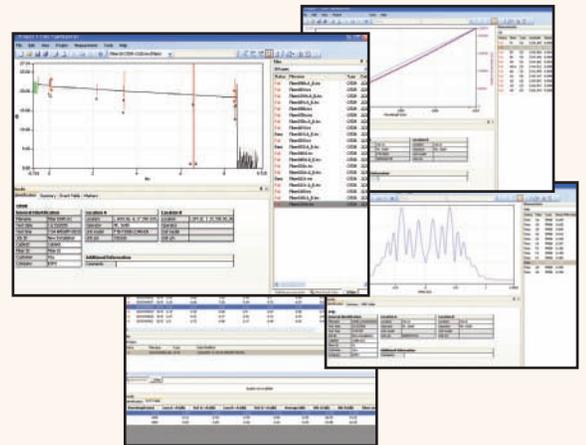
すべての波長に対し、ファイル管理は、ワンステップです。イベントを手動で追加、削除して、ユーザが完全にコントロールするか、あるいはリファレンスを用いてイベントを自動的に追加、削除することも可能です。独自の詳細レポートを作取得することもできます。

フレキシブルなレポート作成

損失と光リターンロス (ORL)、OTDR、偏波分散 (PMD)、波長分散 (CD)、光ファイバ特性を含む、様々なレポートテンプレートから選択できます。総合的なケーブルレポートは、PDF、Excel、HTML 形式で作成できます。



双方向バッチ解析



エキスフォの OTDR ビューワーソフト による時間節約

この無料ソフトウェアは、以下のような重要なデータポスト処理機能を持っています。

- **合否・警告スレッシュホールドの設定**：リボンケーブルまたはマルチファイバケーブルの認証仕様を満たすために役立ちます。
- **双方向トレース解析**：各イベントの損失測定の前平均値がより高精度で取得できます。
- **マルチファイバ試験**：テンプレートトレースモードを使用して、新規 OTDR 結果を、ユーザが基準に設定したトレースと動的に比較します。



仕様 ^a	AXS-100	AXS-110
波長 (nm)	1310/1550/1625	850/1300/1310/1550
ダイナミックレンジ ^b (dB)	29/28/28 (1310/1550/1625)	24/25/32/30 (850/1300/1310/1550)
パルス幅 (ns)	10, 30, 100, 275, 1000, 2500, 10 000	マルチモード: 5, 10, 30, 100, 275, 1000 シングルモード: 5, 10, 30, 100, 275, 1000, 2500, 10 000
イベントデッドゾーン ^c (m)	2.5	0.8
減衰デッドゾーン ^c (m)	11/12/12	3.5/4.5/4/4.5
発振条件 ^d		クラス CPR 1 または 2
リニアリティ (dB/dB)	± 0.05	± 0.03
損失スレッシュホールド (dB)	0.05	0.01
損失分解能 (dB)	0.01	0.01
サンプリング分解能 (m)	0.16 to 5	マルチモード: 0.08 to 2.5 シングルモード: 0.08 to 5.0
サンプリングポイント	最大 30 000	最大 64 000
距離精度 ^e (m)	± (1 + 0.005 % x 距離 + サンプリング分解能)	± (0.75 + 0.0025 % x 距離 + サンプリング分解能)
距離範囲 (km)	0.65 to 160	マルチモード: 0.1 to 40 シングルモード: 0.65 to 260
平均リアルタイム更新 (Hz)	2	4
メモリ容量	500 traces	500 traces
測定時間	ユーザ定義	ユーザ定義
安定光源光出力パワー ^f (dBm)	-9	マルチモード: -1.5 シングルモード: -6.5
VFL (オプション)	レーザ, 650 nm ± 10 nm CW 平均 P _{out} in 62.5/125 μm: 3 dBm (2 mW)	レーザ, 650 nm ± 10 nm CW 平均 P _{out} in 62.5/125 μm: 3 dBm (2 mW)

パワーメータ (オプション) ^g	
校正波長 (nm)	850, 1270, 1290, 1310, 1330, 1350, 1370, 1390, 1410, 1430, 1450, 1470, 1490, 1510, 1530, 1550, 1570, 1590, 1610, 1625
光パワー範囲 (dBm)	26 to -64 (GeX 2 mm)
パワー精度	±5 % ± 0.4 nW (最高 5 dBm)
表示分解能 (dB)	0.01 (-54 dBm to P _{max}) 0.1 (-54 dBm to -64 dBm) 1 (-64 dBm to min)
自動オフセット零点調整範囲 ^h	最大光出力 ~ -38 dBm
トーン検出 (Hz)	270/1000/2000

一般仕様	
寸法 (H x W x D)	250 mm x 125 mm x 75 mm (9 ⁷ / ₈ in x 4 ¹⁵ / ₁₆ in x 3 in)
重量	1 kg (2.2 lb)
温度	動作時: -18 °C to 50 °C (14 °F to 122 °F) 保管時: -40 °C to 70 °C (-40 °F to 158 °F)
相対湿度	0 % to 95 % 結露なきこと
電源	Bellcore TR-NWT-001138 に準拠する 8 時間連続駆動可能なリチウムイオン電池
保証期間 (年)	1

注記

- a すべての仕様は、明記されない限り 23 °C ± 2 °C (73.4 °F ± 3.6 °F) にて FC/PC コネクタ使用時に有効。
- b SNR = 1 にて最長パルスと 3 分間のアベレージングによるダイナミックレンジの代表値。マルチモードのダイナミックレンジは、62.5 μm のファイバで測定。50 μm ファイバの試験では、3 dB の減少が見られた。
- c -35 dB 以下のマルチモード反射率と、-45 dB 以下のシングルモード反射率に対する、最短パルスを使用した場合のデッドゾーン代表値。
- d. マルチモードポートの場合、発振条件のコントロールにより、50 μm と 62.5 μm のマルチモード光ファイバ試験が可能になる。
- e. 光ファイバの屈折率による不確かさは含まれない。
- f. 平均出力パワーは、マルチモード出力は 1300 nm、シングルモード出力は 1550 nm にて測定。
- g. 23 °C ± 1 °C、1550 nm にて FC コネクタ使用時に有効。バッテリー駆動によりアイドルモードの OTDR で測定。
- h. 18 °C ~ 28 °C の温度範囲にて ± 0.05 dB。

レーザー安全性



21 CFR 1040.10 および IEC 60825-1:1993+A2:2001
クラス 1M (VFL オプションなし)
クラス 3R (VFL オプション搭載の場合)

オーダーリングインフォメーション

AXS-100-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX

モデル

AXS-100-003B = アクセス OTDR 1550 nm
AXS-100-023B = アクセス OTDR 1310/1550 nm
AXS-100-034B = アクセス OTDR 1550/1625 nm
AXS-100-000 = なし^a

コネクタ

EA-EUI-28 = APC/DIN 47256
EA-EUI-89 = APC/FC, narrow key
EA-EUI-91 = APC/SC
EA-EUI-95 = APC/E-2000
EI-EUI-28 = UPC/DIN 47256
EI-EUI-76 = UPC/HMS-10/AG
EI-EUI-89 = UPC/FC, narrow key
EI-EUI-90 = UPC/ST
EI-EUI-91 = UPC/SC
EI-EUI-95 = UPC/E-2000

第2ポート

00 = なし
04B = フィルタ付 1625 nm^b

第2コネクタ

EA-EUI-28 = APC/DIN 47256
EA-EUI-89 = APC/FC, narrow key
EA-EUI-91 = APC/SC
EA-EUI-95 = APC/E-2000
EI-EUI-28 = UPC/DIN 47256
EI-EUI-76 = UPC/HMS-10/AG
EI-EUI-89 = UPC/FC, narrow key
EI-EUI-90 = UPC/ST
EI-EUI-91 = UPC/SC
EI-EUI-95 = UPC/E-2000

例: AXS-100-023B-EI-EUI-89-04B-EA-EUI-91-PM2X-

FOA-22-VFL-FP1-SK1-SK2-SK3

ソフトウェア・サマリキット

SK1 = SmartKit: マクロバンド検出、
合否判定、障害検出の各機能搭載
SK2 = IP 試験
SK3 = 光ファイバ検査プローブ用ソフト^c

プローブ

FP = プローブオプション
FP1 = プローブ接続ケーブルと 200X プローブ
FP5 = プローブ接続ケーブルと 200X/400X プローブ

VFL

00 = 可視光源 (VFL) なし
VFL = 可視光源 (VFL) 付

コネクタ用アダプタ

FOA-12 = Biconic
FOA-14 = D4, D4/PC
FOA-16 = SMA/906
FOA-22 = FC, FC (PC/SPC/UPC/APC), NEC-D3
FOA-28 = DIN 47256 (LSA): DIN 47256 (PC/APC)
FOA-32 = ST, ST (PC/SPC/UPC)
FOA-40 = Diamond HMS-0, HFS-3 (3.5 mm)
FOA-54 = SC (PC/SPC/UPC/APC)
FOA-76 = FSMA HMS-10/AG, HFS-10/AG
FOA-78 = Radial EC
FOA-84 = Diamond HMS-10, HFS-13
FOA-96B = E-2000/APC
FOA-98 = LC
FOA-99 = MU

パワーメータ

00 = パワーメータなし
PM2X = GeX パワーメータ付

AXS-110-XX-XX-XX-XX-XX-XX-XX

モデル

AXS-110-23B = デュアル波長 SM OTDR 1310/1550 nm
(9/125 μm)
AXS-110-12CD = デュアル波長 MM OTDR 850/1300 nm
(50/125 μm, 62.5/125 μm)
AXS-110-12CD-23B = 4波長 MM/SM 全ファイバ OTDR
850/1300 nm (50/125 μm, 62.5/125 μm)
および 1310/1550 nm (9/125 μm)

コネクタ^a

EA-EUI-28^b = APC/DIN 47256
EA-EUI-89^b = APC/FC, narrow key
EA-EUI-91^b = APC/SC
EA-EUI-95^b = APC/E-2000
EI-EUI-28 = UPC/DIN 47256
EI-EUI-76 = UPC/HMS-10/AG
EI-EUI-89 = UPC/FC, narrow key
EI-EUI-90 = UPC/ST
EI-EUI-91 = UPC/SC
EI-EUI-95 = UPC/E-2000

パワーメータ

00 = パワーメータなし
PM2X = GeX パワーメータ付

例: AXS-110-12CD-23B-EA-EUI-89-EI-EUI-95-PM2X-

FOA-22-VFL-FP1-SK1-SK2-SK3

ソフトウェア・まとめ表示キット

SK1 = SmartKit: マクロバンド検出、
合否判定、障害検出の各機能搭載
SK2 = IP testing
SK3 = Fiber inspection probe software^c

プローブ

FP = プローブオプション
FP1 = プローブ接続ケーブルと 200X プローブ
FP5 = プローブ接続ケーブルと 200X/400X プローブ

VFL

00 = 可視光源 (VFL) なし
VFL = 可視光源 (VFL) 付

コネクタ用アダプタ

FOA-12 = Biconic
FOA-14 = D4, D4/PC
FOA-16 = SMA/906
FOA-22 = FC, FC (PC/SPC/UPC/APC), NEC-D3
FOA-28 = DIN 47256 (LSA): DIN 47256 (PC/APC)
FOA-32 = ST, ST (PC/SPC/UPC)
FOA-40 = Diamond HMS-0, HFS-3 (3.5 mm)
FOA-54 = SC (PC/SPC/UPC/APC)
FOA-76 = FSMA HMS-10/AG, HFS-10/AG
FOA-78 = Radial EC
FOA-84 = Diamond HMS-10, HFS-13
FOA-96B = E-2000/APC
FOA-98 = LC
FOA-99 = MU

注記

- 上記の例を参照してください。最初にシングルモード用のコネクタを選んでから、マルチモード用のコネクタを選択します。
- マルチモードのみ。
- FP1 または FP5 を選択する場合は必須です。

■ エクスフォの広範囲にわたる高性能ポータブル機器シリーズについての詳細は、www.EXFO.com の弊社のウェブページをご覧ください。

エクスフォ本社 > 400 Godin Avenue, Quebec City (Quebec) G1M 2K2 CANADA | 電話: 1 418 683-0211 | Fax: 1 418 683-2170 | info@EXFO.com

フリーダイヤル: 1 800 663-3936 (米国およびカナダ) | www.EXFO.com

EXFO アメリカ	3701 Plano Parkway, Suite 160	Plano, TX 75075 USA	電話: 1 800 663-3936	Fax: 1 972 836-0164
EXFO ヨーロッパ	Omega Enterprise Park, Electron Way	Chandlers Ford, Hampshire S053 4SE ENGLAND	電話: +44 2380 246810	Fax: +44 2380 246801
EXFO アジア	151 Chin Swee Road, #03-29 Manhattan House	SINGAPORE 169876	電話: +65 6333 8241	Fax: +65 6333 8242
EXFO 中国	No.88 Fuhua, First Road Central Tower, Room 801, Futian District	Shenzhen 518048, CHINA	電話: +86 (755) 8203 2300	Fax: +86 (755) 8203 2306
	Beijing New Century Hotel Office Tower, Room 1754-1755 No. 6 Southern Capital Gym Road	Beijing 100044 P.R. CHINA	電話: +86 (10) 6849 2738	Fax: +86 (10) 6849 2662

EXFO は ISO 9001 国際品質保証規格に準拠し、この規格に認証された製品を製造しています。本装置は、FCC 規則第 15 部に準拠しています。すなわち、本装置の運用には、次の2つの条件を満たす必要があります。(1) 本装置が有害な干渉を引き起こしてはならない。(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、いかなる干渉も受入れ可能であること。EXFO は、本仕様書に記載された情報が正確であることを完全に保証していません。EXFO が製造したすべての製品は、ヨーロッパ連合の WEEE 指令に準拠しています。詳細は、www.EXFO.com/recycle のウェブページをご覧ください。EXFO は、本仕様書に記載された情報が正確であることを完全に保証していませんが、本書に誤りや不正確な記述、省略があった場合にも、弊社は一切責任を負いません。弊社は、製品の設計、性能、仕様などを予告なく変更、向上する権利を有します。本書類の測定単位は、SI 規格及び慣行に準拠しています。製品の価格、在庫状況、あるいは最寄りの EXFO 製品販売店、代理店の連絡先などに関する情報は、EXFO にお問い合わせください。

本仕様書の最新バージョンは、EXFO ウェブサイトの URL、<http://www.EXFO.com/specs> に掲載されています。仕様の内容が異なる場合は、ウェブバージョンの仕様の方が印刷バージョンより優先されます。

